



012 青い鳥保育園えんちょうだより

R6年度 笑顔いっぱい



令和7年2月21日 NO15 文青 佐伯



もうすぐ3月！！



雪が少しづつ解けてきて、春らしい暖かい風がやってきますね。雪が解けてくると、もうすぐ進級・別れの季節がやってきます。

幼い子どもたちにとってはいつも通りの毎日ですが、職員にとっては「もうすぐ会えなくなってしまうのね」と少しセンチメンタルになってしまう3月なのです。出来ることならもう少し成長を見守っていききたいと心が揺れ動く職員たちです。

012歳児の幼い心には、なかなか記憶として残らない職員たちですが、あの日あの時の子どもたちの記憶を時折、懐かしく話題にして「どうしているのかな?」「元気かな?」と気にかける職員たちなのですよ。

どうか、すこやかに育ってくれることを願いつつ、あと残り1ヶ月余り、楽しい思い出作りに力を注いでいきます。

どうぞよろしく願いいたします。(かわいい写真集めてみました。)



「れんらくアプリ」でおたよりなど見ることが出来ていますか？

2月17日…「卒園式案内」をさくらんぼ組さんの保護者の方に、「保護者アンケート」を全保護者の皆さんに送らせていただいています。回答をお願いいたします。

2月21日…「園長だより NO15」もアプリに掲載しました。(今回はプリントも配付していますが)

* プリントで欲しいという方は職員に一声かけてくださいね。

プリントアウトしてお渡しできますます。

よろしく願いいたします。



寒さがまだ厳しいこともあり、風邪ひきさんが多く見られます。

ちまたでは、「インフルエンザ」「RSウイルス」「手足口病」「ノロウイルス」もまだまだ流行が収まらないとのこと、もう手洗いうがい消毒の予防に徹するしかありませんね。小さな子どもたちは、その予防の手だてもままなりませんので、どうか保護者の皆さんに感染拡大の予防をお願いするばかりです。「かからない・拡げない」対応をよろしくお願いいたします。